

市長の施政方針に対する各会派からの質問

○ 日 時 平成23年2月16日（水）午前10時～午後4時50分ごろ

○ 内 容 市長の平成23年度施政方針（2月15日の本会議で市長が表明）に対する各会派からの質問（質問内容は下表のとおり）

☆ 本会議（2月16日）の録画配信は、市ホームページのトップページ上部「お知らせ」からご覧いただくことができます。（配信期間は2月21日から3月20日までです。）

○ 問合せ先 議会事務局（電話 042-387-9947）

発言時間	会 派 名	議 員 名	発 言 の 表 題
10:00～ 10:50	小 金 井 市 議 会 公 明 党	宮下 誠	1 世界の平和実現へ向けて具体的な施策の展開を (1) 「宇宙船地球号」の展示と講演会を小金井市でもおこなわないか (2) 国際交流を担当する部署の役割と自覚は、しっかり確認できているか
			2 行財政改革を断行する決意は持っているか (1) これまでの財政削減効果は認識しているか (2) 硬直した勤務体制での限界は認識しているか (3) 外部委託を断固実現するという市長の決意を披瀝すべき
			3 市民とのコラボレーションをより工夫しないか (1) 「こがねいイタリアンキッチン」や「江戸東京野菜プロジェクト」など、成功事例を積み重ねていかないか (2) 全部門において、市民と協力して盛り上げていく姿勢を確認したい
			4 まちづくりの今後の展開について問う (1) 武蔵小金井駅南口再開発の第2地区への取組は (2) 買い物不便地域や公共施設へのアクセスを考慮し、CO2バスを含む公共交通ネットワークの再構築を急げ
10:50～ 11:10	改 革 連 合	篠原 ひろし	1 平成23年度予算案と今後4年間の財政改善の方向性について市長の見解、決意を質す (1) 財政再建道半ばか。後戻りか (2) 歳入構造の変化と今後の財政運営の問題点 (3) 稲葉市政の総仕上げとして責任を持って行財政の健全なる基盤創りを
11:10～ 12:00	日 本 共 産 党 小 金 井 市 議 団	森戸 洋子	1 今日の経済状況下で、市民生活を守りぬく市政運営が必要ではないか 2 ごみ問題の解決は、喫緊の課題。今後の対応について問う 3 12年間の稲葉市政の運営について一反省はないか
		水上 洋志	1 未登記状態の市民交流センター—小金井市が取得すべきではない 2 市民不在の「市民協働」では、市民の市政に対する信頼は生まれない

13:00～ 13:50	民主党・ 市民クラブ	村山 秀貴	1 武蔵小金井駅南口再開発について (1) 第一地区について ・市民交流センターの4月オープンについて (2) 第二地区について ・事業化に向けた具体的なプランはあるのか
13:50～ 15:00	みどり・ 市民ネット	野見山 修吉	1 JR中央線連続立体交差事業について (1) 高架下利用の具体的な内容と進捗状況 (2) 乗降客数の増加施策の必要性
		漢人 明子	1 地方主権と自治基本条例について (1) 地方主権改革についての市長の考えは (2) 市政執行の法的な規範として、執行機関と市民、議会との関係、市民参加、市民協働、住民投票、情報公開、職員のあり方、財務などについて「小金井市のかたち」としての自治基本条例を定めないか
		青木 ひかる	1 小金井市環境方針に基づいた全庁的な環境政策を (1) 「ごみ問題」は、安定的処理体制の確立のみではなく、環境配慮を優先した非焼却方式の導入を明確にするべきではないか (2) 2011年度は環境マネジメントシステムの本格定着が問われる。あらゆる面での環境配慮を優先した地域づくりを推進するとした環境方針に則った事業所としての総合的な基本体制の強化を
		渡辺 大三	1 新庁舎建設市民検討委員会の答申をリース庁舎の早期解消につなげよ (1) 2013年末の契約満了までに建設を終えるために、今すぐあらゆる方策の検討を (2) それでも困難という結論を得た場合は、新庁舎竣工と同時に賃借を解消するために、新年度当初から契約更改の交渉を開始せよ
		片山 薫	1 教育格差解消と人権・平和・男女平等施策の充実を (1) 必ずしも高学力の子どもばかりではなく、家庭環境等の理由で生じる学力格差をどのように認識し、解消していくのか。教育環境の真の充実とはなにか (2) 人権・平和・男女平等施策は啓発だけでは不十分である。市政全般で、どのように具体的に取り組んでいくのか
		田頭 祐子	1 地域福祉と子育て・子育て支援 (1) 共生のまちづくりを進めるため、障がい者の生活支援、就労支援の充実を (2) 低所得、離職、失業等による若者の貧困への支援は (3) 子ども支援の施策には、子どもの意見を反映せよ

15:30～ 16:00	自由民主党 小金井市議団	中根 三枝	<p>1 高齢社会をより充実させるために。悠友クラブ、シルバー人材センターについて</p> <p>(1) 政府の事業仕分けで補助金が削減されたが補う方策はあるか。都や市の補助金は今後どうなるのか</p> <p>(2) 事務所、作業所の今後について</p>
		露口 哲治	<p>1 第3次行革大綱のなかで「財政・財務改革」と平成23年度予算について以下を問う</p> <p>(1) 名誉ある交付税・不交付団体について</p> <p>(2) 給与構造改革について</p> <p>(3) 臨時財政対策債について</p>
16:00～ 16:20	こがねい 市民会議	斎藤 康夫	<p>1 新ごみ処理施設建設問題</p> <p>(1) 非焼却施設の検討、実証試験を行なうべき</p> <p>(2) 広域支援でごみを受け入れて頂いている各団体に感謝を</p>
			<p>2 市民交流センターの欠陥を根本的な是正をすべき</p> <p>(1) 登記するための都市再生機構の方針は決定したのか</p> <p>(2) 市は荷捌きスペースと障がい者駐車場は専用床に変更するよう求めるべきである</p>
			<p>3 新庁舎建設スケジュールをスピーディーに</p> <p>(1) 役所特有の年度毎の考え方を改めるべき</p> <p>(2) レンタル庁舎の契約更新を1年に限定すべき</p>
16:20～ 16:50	自由民主 クラブ	中山 克己	<p>1 緊急最重要課題「経済活性化と商業振興・観光振興・農業支援」について</p> <p>(1) 緊急課題である市域経済活性化策の強力な推進と、状況に応じた柔軟で十分な追加措置対策を</p>
			<p>2 文化・芸術の都市「KOGANEI」の発信を</p> <p>(1) 市民交流センターのオープンにより文化・芸術の総合的な発信が可能となり、新たな可能性を最大限に生かせ</p>
			<p>3 行財政改革の断行と財政健全化を更にしっかりと</p> <p>(1) 多様化する市民ニーズへ対応するためのきめ細かな行政サービスの実現と中長期的レンジでの財政フレームから持続可能な財政健全化策を。また、更なる行革推進を</p>
			<p>4 市民参加・市民協働で「地域福祉」と「次世代育成支援」の充実と発展を</p>
			<p>5 しあわせに向けた新生「小金井」元年。最終目標は</p>
		遠藤 百合子	<p>1 コミュニティや地域安全の観点から見守りパトロールを各地域で実施している。子どもたちの登下校時の見守りを中心とした各団体の防犯パトロールの更なる充実を</p>
			<p>2 学校教育の観点から、児童生徒の心身の健康を考えた上でもセカンドスクールの考え方を導入していく事が望ましい。人間としての原体験を体で学ぶ場の更なる充実を</p>
			<p>3 地域福祉の観点から、高齢者の方々が孤独にならず、地域でサポートしていける体制づくりの強化を</p>
			<p>4 全体としてコミュニティの再構築と無縁社会にならないための施策を推進してほしい</p>

※ 発言時間については、各会派の持ち時間制を採用しています。また、発言時間が多少変わる場合がありますので、ご了承ください。